

玉造

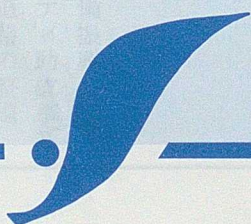
PUBLIC RELATIONS TAMATSUKURI

わたしたちはすてきな人が住み住むとすてきな人になれる玉造町をきずきます

- 快適なくらしへの基盤づくり 2
- よろしくお願ひします平成10年度区長さん 5
- 慶喜の時代を玉造に楽しもう 10
- 水辺の停留所に降りて 18



新しいなかま



1998

No.453

4

快適な暮らしへの基盤づくり

平成十年度予算総額 九十四億三千五百万円

平成十年度予算が三月に開催された玉造町議会第一回定例会で可決されました。世界的に揺れ動く新たな自由社会の波が本町の二十一世紀に向けてのまちづくりに活かされるよう、環境や福祉を優先した住民本位の豊かさや潤いある地域を築くため、財源の配分と施策の展開を配慮した予算編成がなされました。

平成十年度施政方針

私が町長に就任させていただきましてから既に三年が過ぎ、平成十年は四年間の節目を迎えます。

この三年間を振り返り、その成果の幾つかを申し述べさせていただきますと、先ず、長年の念願であった行方郡総合病院を誘致できましたことは、誠に大きな成果であり平成十二年春の開院をめざし本年工事が着工されます。

沖洲地区のは場整備事業については、全国的にも著名な馬型飾付金銅冠を出土した三味塚古墳の保存と周辺の公園整備を含めた計画があり現在大区画のは場整備として事業が推進されています。

潤いのある生活環境の創造のために、環境対策事業等諸施策を展開してきましたが、特に中央地区の公共下水道事

業については、平成十年に第一次認可区域の供用開始ができることになりました。

また、液肥供給施設についても、緑ヶ丘地区のみならずはじめ多くの町民の方々にご理解ご協力をいただき、国・県の補助を受けて、資源の活用による土づくりと生活環境対策を併せ持った効率の良い施設として工事着手の段階となりました。

一方、昨年の夏は世界五か国の子どもたちと日本の青少年が集い霞ヶ浦をステージに世界ジュニアヨット大会が開催され、多くの町民のみならずまのこころ温まる歓迎やご支援により目的を達成することができました。そして、霞ヶ浦の浄化や環境を重視する玉造町を国内外にアピールすることができました。

さらに、町のシンボルであ

る霞ヶ浦ふれあいランドもオープン以来八十万人の来館者を迎え、その管理経費も大幅に改善しているところです。

本町で取り組んでいる行政改革については、厳しい現下の財政環境を踏まえ、平成八年度に策定した行政改革大綱を受け、社会経済情勢の変化に適切に対応した簡素で効率的な行政システムを確立するために真剣に取り組んで参りました。

このように町政を着実に進展させることができましたことは、町民のみならずまのこころ理解と民意を代表する議員各位の格別のご協力の賜と深く感謝の意を申し上げる次第です。二十一世紀まであと僅か、魅力ある郷土「玉造」の創造をめざし、真摯に情熱をもって町民みなさまの信託に応えて参る所存です。

町政運営の基本

今日のわが国の経済は、依然として低迷を続けており、株価の低迷や金融不安等、明るい状況が見いだすことができない状況が続いています。

さて、地方自治法施行五十年を経過した地方公共団体をとり巻く状況も、大きな転換期を迎えようとしています。地方分権が本格的な実施を迎える段階となり、地方が自らの責任において地域を考え決定して行くことになり地域の競争の時代へと移行して参ります。

このような中、本町を取り

巻く環境も変化し、百里飛行場民間共用化は具体的な空港整備計画が国・県で進められており、東関東自動車道水戸線の整備も着々と進められ大きく変化しています。

これら本町の発展的要素をどのように町の活性化に結びつけて行ったらよいのか、今後こうした情勢に対応する計画づくりが町の将来のために重要となっています。

また、町内事情も少子化に対する町の将来や教育の対応高齢者に対する介護保険や生きがい対策等の保健福祉事業霞ヶ浦浄化や汚染要因から住

民を守る環境施策の必要性、産業の活性化と振興等、二十一世紀という大きな節目に向けて課題も山積し、住民生活に密着している町行政の役割も多面的となっております。

この町内外の急激な変革の時代に将来を見据えた先見性と時代認識、さらに的確に対応できる柔軟性を有し、町の将来に確かな展望をもって、町民のみならず誰もがこの町に住んでいることに対して喜びと誇りを感じるまちづくりに全力で取り組んで参ります。

そして『第三次玉造町振興計画』に基づき、基本施策を柱とし、それぞれの当面する重要課題の解決を図るべく平成十年度予算を編成したところであります。

なお、これらの施策を実施して行くための行政運営につきましては、重点的計画的な財政投資と効率的な行政運営の確立が重要であり、引き続き自主的かつ総合的な行財政の改革を不断に実行して行く所存でありますので、今後ともなお一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



平成10年度まちづくりのために

主な施策の概要

環境を快適な環境づくり

- ◇公共下水道整備事業
- ▽第二次認可区域内管渠工事
- ▽浄化センター維持管理
- ▽供用開始に伴う加入促進
- ◇農業集落排水事業
- ▽榎本地区農業集落排水事業維持管理
- ▽施設の機能調査
- ◇環境衛生対策事業
- ▽麻生町外二町環境美化組合施設整備
- ▽リサイクル・分別収集の体制づくりと不法投棄監視
- ◇水道事業 統合簡水事業と効率的水供給と維持管理
- ◇消防施設整備事業 消防自動車購入・防火水槽設置
- ◇災害対策事業 地域防災計画策定

健康・福祉の充実

- ◇保健相談センター関連事業
- ▽行方郡総合病院建設事務事業
- ▽保健協力員設置事業
- ▽保健相談センター駐車場拡張工事
- ◇福祉総合事業
- ▽老人福祉・介護保険事務・児童福祉・障害者福祉等
- ▽社会福祉協議会委託事業 地域ケアシステム事業外

人づくりと地域文化の振興

- ◇学校教育の充実
- ▽コンピュータ教育の充実
- ▽外国青年英語指導助手招致と中学生海外派遣事前研修
- ▽教育相談事業と児童生徒の健全育成

いっしょに暮らす産業の育成

- ◇活力ある農業の基盤整備と振興
- ▽緊急生産調整推進対策事業
- ▽沖洲地区担い手農業基盤整備事業
- ▽有機肥料供給施設建設及び関連道路改良工事
- ▽青果物銘柄産地強化対策事業
- ▽農業後継者育成事業
- ▽農用地集積促進及び土地情報システム整備事業
- ◇林業の振興 造林推進と平地林保全整備
- ◇水産業の振興 漁港の管理運営と水産資源増大対策
- ◇商工・観光の振興
- ▽商工会各種振興事業の助成支援
- ▽中小企業金融制度等の活用・助成
- ▽観光資源の開発と観光事業への助成支援
- ◇霞ヶ浦ふれあいランド管理運営 施設の充実と誘客対策

まちづくりの推進

- ◇総合計画とまちづくり
- ▽道の駅整備事業の推進
- ▽百里飛行場民間共用化の推進等と地域整備振興
- ▽各種ふるさとづくり事業推進とコミュニティ助成事業
- ◇道路改良舗装事業 基幹道路や生活関連道路の整備

お知らせします

行政情報

保健相談センター

健康診断は玉造町の総合健診をご利用ください

～ 県民ミニドック事業は総合健診へ移行 ～

鉾田保健所で10年間実施されてきたミニドック事業が市町村で実施する総合健診に移行されます。玉造町でも下記の日程で総合健診を行います。平成10年度は休日健診も実施いたしますのでぜひ受診してください。

平成10年6月7・8・9・10日

平成11年1月27・28・29・31日

ポリオ任意予防接種変更のお知らせ

保健所で実施しているポリオ任意予防接種について、平成10年度から実施保健所と料金について下記のとおり変更します。平成9年度は14ヶ所で実施していましたが平成10年度からは次の5ヶ所で実施します。予約の申込みは、住民から実施保健所に直接されるようお願いいたします。

ポリオワクチン追加予防接種実施保健所及び実施日

保健所	実施日時	連絡先
水戸	第2水曜日 15:00～17:00	☎029(241)0100
潮来	第3木曜日 14:00～16:00	☎0299(66)2114
つくば	第4木曜日 15:00～17:00	☎0298(51)9287
日立	第3火曜日 10:00～12:00	☎0294(22)4188
下館	第3水曜日 14:00～16:00	☎0296(24)3911

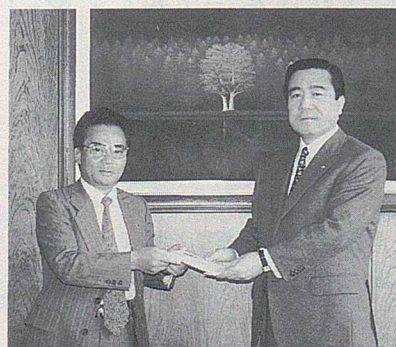
FAX揭示板～029(221)1570～により入手できます。情報番号0281
料金の変更について

接種1回についての料金は平成10年度より1,100円に変更となりました。

茨城県衛生部保健予防課予防接種担当

☎029(221)8111 内線3214

玉造町保健相談センター ☎(55)3240



玉造町社会福祉協議会
玉造町米需給対策協議会 同右 二〇、七五〇円
玉造町体育協会ゴルフ部(スボ) 三七、五五〇円
玉造町立玉造幼稚園(一円玉募金) 七、五〇〇円
玉造町立玉造西幼稚園(同右) 四、五八〇円
玉造町立現原幼稚園(同右) 六、七七〇円
玉造町立手賀幼稚園(同右) 四、四七〇円
玉造町立玉川幼稚園(同右) 三、九五〇円
水戸ヤクルト販売(株) 一〇、〇〇〇円
玉造町生活文化公民館よりバザー収益 四、八八〇円
(株)東北フアパーク町開園記念 二〇、〇〇〇円
ボクシングはる灯小銭募金 八、四五〇円
玉造町酪農組合文化祭牛乳消費拡大事業牛乳無料配布
花木園芸センター美野里町 車椅子一台

憲法週間 5月1日～7日 町民課

憲法週間にあたり、相手の立場を考えることによって人と人との結びつきを強め、学校・家庭・社会生活を楽しく平和にすることを、もう一度考えなおして、豊かな人間関係をつくりましょう。

◇部落差別をさくそう ◇女性の地位を高めよう

◇障害者の完全参加と平等を実現しよう

◇高齢者を大切にすることを育てよう ◇子どもの人権を守ろう

水戸地方法務局
茨城県人権擁護委員連合会

福祉課

福祉定期郵便貯金取扱期間延長等のお知らせ

現在取扱中の福祉定期郵便貯金については本年2月末日をもってその取扱期間を終了しましたが、郵政省では取扱期間を1年間延長するとともに対象者の拡大を行うことになりましたのでお知らせいたします。

対象貯金 預入期間1年の定期郵便貯金

対象者 従来の対象者に加え、恩給法による障害給付及び遺族給付並びに援護年金の受給者

取扱期間 平成10年3月1日～平成11年2月28日(1年間)

貯金利率 年4.15%

預入限度額 一の預金者につき300万円

お知らせいたします

農業委員会

農業労賃の目安

日雇作業賃金(1日8時間)

一般農作業 5,500円 1食付き・男女同額

※食事を除く場合は、賃金に500円を加算する。

※時間外は1時間当たり700円

標準小作料 田23,000円 畑13,000円

総務課

○が落札者並びに落札金額
●入札執行日 三月五日

工事番号及び工事名 玉造浄化センター放流渠布設工事
番号 入札者 入札金額(千円)
① 浅野工事(株)水戸営業所 二、八〇〇
2 塚本建設(株) 二、八五〇
3 高橋建設(株) 二、八七〇
4 (株)根崎工務店 二、九〇〇
5 (株)栗原工務店 二、九〇〇

善意に感謝します

玉造町社会福祉協議会

消費者・女性
東京電力
からのお願い

最近、東京電力管内におきまして東京電力社員を装った詐欺事件が連続して発生しております。
また、被害に遭われた方の多くは、老人の方々です。(一人で在宅されている時が多い)詐欺の手口としては、
「東京電力です」と名乗った後に「電気料金の集金です」と話しかけ領収証を切らずに現金を受け取り立ち去るケース
▼「東京電力です」と名乗った後に「電気料金の集金です」と話しかけ領収証を切らずに現金を受け取り立ち去るケース
当社社員および関連会社等の社員は、身分を証明すべき「社員証」・「委託員証」・「身分証明書」を常時携帯しているため、遠慮せずに「身分証明書」の提示を求めるようお願いいたします。
お客さまを訪問しての屋内配線の調査は、基本的には四

取った後に領収証を切らずに立ち去ってしまうケースなどです。
当社社員および関連会社等の社員は、身分を証明すべき「社員証」・「委託員証」・「身分証明書」を常時携帯しているため、遠慮せずに「身分証明書」の提示を求めるようお願いいたします。
お客さまを訪問しての屋内配線の調査は、基本的には四

年に一度の「定期調査」(関東電気保安協会に委託)であり、調査の際に手数料はいただいております。
不審と感じた場合には、現金を支払う前にお近くの東京電力に連絡をするようお願いいたします。
【連絡先】東京電力(株)石岡営業所 ☎(二四)一八一

女性のパソコン講習会のお知らせ

講習期間 平成10年6月3日～7月8日 21日間
講習時間 午前10時20分～午後4時20分
受講定員 20名(教材費のみ)
講習場所 鹿嶋市立鹿島公民館
申込方法 平成10年5月19日(火)午前10時～午後3時(昼休みを除く)鹿嶋市立鹿島公民館本人申込み(官製はがき持参)

茨城県女性就業サービスセンター
TEL 029(227)2431
FAX 029(227)2562

青少年育成玉造町民会議

未然防止に努めよう!少年による刃物使用犯罪

～少年による刃物使用犯罪が多発しています～

中・高校生によるナイフや包丁を使つての殺人事件や傷害事件が全国的に多発し、少年の刃物携帯が大きな社会問題になっています。その背景には、一部の少年の間に、「かっこいい」・「身を守るため」と言った正当な理由なくして刃物を購入し持ち歩く風潮の流行が指摘されております。銃刀法により刃体の長さが6cmを超える刃物の携帯は禁止されておりますが、正当な理由なくして持ち歩くことは法律に触れるばかりでなく、最近の事件に見られるように思わぬ事故・事件に発展する恐れもあり、大変危険なことです。

保護者の皆様、刃物を販売する皆様、少年に正当な理由なく刃物を持たないよう、販売しないようご協力をお願いいたします。

麻生警察署

税務課

心身に傷害のある方に減免をしています

自動車税(県税)・軽自動車税(町税)減免のお知らせ

心身に障害のある方が使用する自動車又はこれらの方と生計を一にする方が障害のある方のために使用する自動車は、一定の要件を満たす場合に自動車税・軽自動車税及び自動車取得税が減免されます。
《対象となる障害》

障害の区分	身体障害者手帳	戦傷病者手帳
視覚障害	1級から4級までの各級	特別項症から第4項症までの各級
聴覚障害	2級及び3級	〃
平衡機能障害	3級	〃
音声機能障害	3級(喉頭摘出による音声機能障害がある場合に限る。)	特別項症から第2項症までの各級(喉頭摘出による音声機能障害がある場合に限る。)
上肢不自由	1級及び2級	特別項症から第3項症までの各級
下肢不自由	1級から6級までの各級	特別項症から第6項症までの各級及び第1款症から第3款症までの各級
体幹不自由	1級から3級までの各級及び5級	特別項症から第3項症までの各級
乳幼児期以前の非進行性脳病変による運動機能障害	1級から3級までの各級	特別項症から第4項症までの各級
心臓機能障害	1級及び2級	〃
心臓機能障害	1級及び6級までの各級	〃
心臓機能障害	1級及び3級	特別項症から第3項症までの各級
じん臓機能障害	〃	〃
呼吸器機能障害	〃	〃
ぼうこう又は直腸の機能障害	〃	〃
小腸の機能障害	〃	〃
精神薄弱者	寮育手帳をお持ちの方で重度「A」「A」と記載されている方	〃
精神障害者	精神保健法第32条の公費負担を受けている方のうち国民年金法施行令別表に定める1級の精神障害の状態と同程度の状態にある方	〃

■自動車税 麻生県税事務所 ☎0299(72)0771

〒311-3832 行方郡麻生町麻生1706-6

■軽自動車税 玉造町役場税務課 ☎(55)0111 内線123

軽自動車減免申請には下記の書類が必要です。至急税務課窓口までお越し下さい。なお、自動車税の減免を受けている場合は対象外となります。

提出書類=①軽自動車減免申請書 ②身体障害者手帳の写
③運転免許証の写 ④車検証の写



健康なまちづくりカレンダー

(保健相談センター事業予定表—4月～9月分)



4 月			5 月			6 月			7 月			8 月			9 月		
1	水		1	金	子宮・乳がん検診	1	月	保健婦業務研究会	1	水	風疹(玉造・現原・玉川・手賀)	1	土		1	火	乳幼児健康相談
2	木		2	土		2	火	乳幼児健康相談	2	木		2	日		2	水	
3	金	リハビリ	3	日		3	水	日脳(羽生・西)	3	金	リハビリ	3	月	保健婦業務研究会	3	木	
4	土		4	月		4	木	日脳(1ー①, 1ー追加)	4	土		4	火	乳幼児健康相談	4	金	リハビリ
5	日		5	火		5	金	リハビリ	5	日		5	水		5	土	
6	月	保健婦業務研究会	6	水	子宮・乳がん検診	6	土		6	月		6	木		6	日	
7	火	乳幼児健康相談	7	木	子宮・乳がん検診	7	日	総合健診	7	火	乳幼児健康相談	7	金	リハビリ	7	月	
8	水	こんには赤ちゃん相談	8	金	子宮・乳がん検診	8	月	総合健診	8	水	こんには赤ちゃん相談	8	土		8	火	
9	木		9	土		9	火	総合健診	9	木	風疹(玉中)	9	日		9	水	こんには赤ちゃん相談
10	金		10	日		10	水	総合健診	10	金	風疹(羽生・西)	10	月		10	木	
11	土		11	月	子宮・乳がん検診	11	木	日脳(玉川・手・現・玉造)	11	土		11	火		11	金	
12	日		12	火	子宮・乳がん検診	12	金		12	日		12	水	こんには赤ちゃん相談	12	土	
13	月	ツ反(羽生・玉造)	13	水	子宮・乳がん検診	13	土		13	月		13	木		13	日	
14	火	ツ反(玉川・手賀・現原)	14	木	子宮・乳がん検診	14	日		14	火		14	金		14	月	
15	水	判定・BCG(羽生・玉造)	15	金	リハビリ	15	月		15	水	1歳6ヶ月児健診(根本)	15	土		15	火	
16	木	判定・BCG(玉川・手・現)	16	土		16	火	療育(玉造)	16	木	3歳児健診(金塚)	16	日		16	水	療育(玉造)
17	金	リハビリ	17	日		17	水	こんには赤ちゃん相談	17	金	リハビリ	17	月		17	木	
18	土		18	月	乳幼児健康相談, 療育(北浦)	18	木	日脳(玉中3年)	18	土		18	火	療育(玉造)	18	金	リハビリ
19	日		19	火		19	金	リハビリ	19	日		19	水		19	土	
20	月	ツ反(西小・玉造中)	20	水	こんには赤ちゃん相談	20	土		20	月		20	木	6ヶ月児健診(金塚)	20	日	
21	火	ツ反(一般), 療育(北浦)	21	木	1歳6ヶ月児健診(金塚)	21	日		21	火	療育(北浦)	21	金	リハビリ	21	月	
22	水	判定・BCG(西小・玉造中)	22	金	3歳児健診(根本)	22	月		22	土		22	土		22	火	
23	木	判定・BCG(一般)	23	土		23	火		23	木		23	日		23	水	
24	金	6ヶ月児健診(金塚)	24	日		24	水	6ヶ月児健診(根本)	24	金		24	月		24	木	1歳6ヶ月児健診(金塚)
25	土		25	月	母子保健教室(3～4)	25	木	日脳(1ー②)	25	土		25	火		25	金	3歳児健診(根本)
26	日		26	火		26	金		26	日		26	水		26	土	
27	月		27	水		27	土		27	月	母子保健教室(5～6月)	27	木		27	日	
28	火		28	木	リハビリ	28	日		28	火		28	金		28	月	母子保健教室(7～8)
29	水		29	金	ポリオ(金塚)	29	月		29	水		29	土		29	火	
30	木	子宮・乳がん検診	30	土		30	火		30	木	風疹(一般), 献血(一般)	30	日		30	水	
31	日		31	日		31	金		31	金		31	月		31	月	

家族の健康管理や健診については、玉造町保健相談センターへお問い合わせ下さい。

☎(55)3240

健康づくりへの地域スポーツ振興や軽スポーツへの取り組みについては、玉造町教育委員会生涯学習課 社会体育係 ☎(55)3211までご連絡下さい。



最終処分場が完成

◇麻生町外2町環境美化センター◇

玉造町ほか麻生町・北浦町の3町の一部事務組合で運営している環境美化センターでは、環境への配慮とごみ処理能力の拡大をめざして長期の計画で美化センターの整備を進めているところです。

この度、その施設のひとつである最終処分場が完成いたしました。15年間使用できる埋立容量54,700㎡の規模を有し、地下汚染防止のための遮水シートを二重とし、浸出処理施設には、カルシウム除去装置や、重金属除去装置など最新の技術と設備を備えています。なお、平成10年4月1日から埋立が始められています。

(この施設は、厚生年金・国民年金積立金還元融資施設です。)



まちぐるみで健康づくり

～町民健康づくり講演会を開催～

3月27日(金)、玉造町中央公民館で健康なくらしを築くみなさんの集いがありました。本町の健康づくりの一翼を担う保健協力員が、平成8年度・9年度の2年間の任務を終え修了式が行われました。また、国民健康保険世帯で平成8年度無受診者であった健康世帯の表彰も行われました。表彰を受けたのは一人世帯では59世帯、また二人以上世帯では22世帯のみさんでした。

式典の後、タレントの江戸家小猫先生を講師に招き『ものまね芸に生きる～芸も健康・人も健康』と題して講演をいただきました。「健康の秘訣は子どものころの快活さを思い出し、笑顔で明るくにこやかに生活すること。逆三日坊主の発想で気負わずに三・四日に一度の運動をしよう」とアドバイス。また、動物の泣き声、虫の音の出し方やその技術を習得するまでの苦労話をユーモラスに話しました。

広域観光事業に着手

～いばらきあいの道で玉造・土浦コース～

大河ドラマを機に茨城県の観光を充実しようと、漫遊いばらきデスティネーションキャンペーンが展開されています。そのひとつとして玉造町と土浦市そして県が企画して2月28日と3月1日の1泊2日で「いばらき～野鳥探索の道～野鳥を探して玉造・土浦界限」のであいとふれあいの旅が行われました。

東京近郊から応募した家族連れなど野鳥や自然に興味を抱くみなさんが多く、予定したホワイトアイリス号による湖上からの観察はできませんでしたが、越冬つばめや図解によるカモ類の見分け方など専門講師からの説明に耳を傾け、積極的な質問もしていました。今後は「霞ヶ浦古墳文化の旅」や「水戸藩の村々」あるいは「風土記と霞ヶ浦」・「ご利益霞浦の寺めぐり」等いろいろな旅の企画が望まれるようです。



霞ヶ浦雪室会

～霞ヶ浦環境情報サービスセンター～

と き 平成10年5月9日(土)9:30～14:00
ところ 霞ヶ浦ふれあいランド・周辺
テーマ 「春の霞ヶ浦」
(水彩・淡彩・油絵・デッサン)

応募方法 電話で、住所・氏名・年齢(学年)・職業・電話番号をご連絡下さい。

☎0299(55)3532

誕生おめでとう

ございます

出 産
(3月受付分)

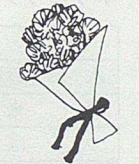


ところ	氏 名	性別	保護者
谷 島	須貝英史	男	竜 太
中 山	上運天大雅	男	亮
羽 生	山本朱子	女	恵 造
羽 生	田崎桃香	女	克 敏
川 向	並木隆浩	男	壯 壽
里	海老原知歩	女	正
芹 沢	吉澤香穂	女	豊

お悔やみを

申し上げます

死 亡
(3月受付分)



ところ	氏 名	性別	年齢
沖 洲	百合義昭	男	68
西蓮寺	飯島勝治	男	83
根古屋	関野イツ	女	89
沖 洲	飯島 厚	男	89
谷 島	小沼照男	男	71
根古屋	仲田しづ	女	71
里	野口友二	男	32
上 山	小林しげ	女	85
下 宿	青木梅子	女	92
西蓮寺	根本仙五郎	男	93
八木蒔	内藤雅雄	男	83
捻 木	栗原 久	男	64
緑ヶ丘	男庭義幸	男	57
上 宿	成島のり子	女	42

MIND SCOPE

まちの話題



万葉へのみち

～あふれる望郷の想いにふれて～

古代、大陸からの侵略を防ぐために、関東地方などより北九州地方に派遣された男たちがいました。玉造地方にも彼らが故郷や家族に馳せる想いが、万葉歌碑として残されています。

平成10年3月8日(日)、万葉集の時代の歴史や文化に触れようと「万葉集に親しむつどい～防人会」が、玉造町榎木にあるゴルフクラブハウスで開催されました。

講師には、つくば国際短期大学教授の醍醐隆實先生をお招きしました。先生は、大自然の中で力強さを培った万葉人の心と物質的には満たされても心の渇いた現代人の心を比較して、人間のこころの奥を探りました。

午後は、若舎人部広足の万葉歌碑を訪れ、当時の景観や暮らしを彷彿させたり、中世館跡等の史跡を見学するなど、自分の肌で歴史を感じていました。

マインド
スコープ

手づくりの活動で和育む

～平成9年度優良子供会等選奨式を開催～

3月26日(木)、玉造町中央公民館において、行方郡子供会育成連合会主催による優良子供会等選奨式が行われました。

いつも仲良く協力し合って、自主的で積極的な活動を運営している団体や、その活動の指導者そして裏方として支援・指導に当たり、青少年の健全育成に寄与されている方々が栄えある表彰を受けました。

本町からも、優良子供会の部としては、諸井子供会と芹・若・捻子供会が、優良子供会育成会の部では、緑ヶ丘子供会が受賞しました。

また、優良子供会指導者の部では里の沼田弘徳さん、そして優良子供会育成者では沖洲の飯島周二さんがそれぞれ受賞しました。

子どもたちが、子どもの領分を守り子どもによる自治的な地域活動することによって、創造性に富んだバイタリティあふれる若者に育って行くことでしょう。



春風にのって 駆け抜ける

スポーツ少年団駅伝大会を開催
弥生、八日(日)に玉造町役場周辺を会場に玉造スポーツ少年団駅伝大会が開催されました。

低学年(四年生以下)が、一・五キロメートルの計九キロメートル、高学年(五・六年生)は、二キロメートルの計十二キロメートルで競われ、区間賞の争いも含め激しい争いが行われました。玉造町役場をスタートとゴールとする周回コースで、青空の下霞ヶ浦ふれあいランドや筑波山を背に、セリづくりの水田の間を選手全員が完走し、襷を繋いでいました。

優勝チームは、次の通りです。

高学年 男子の部	山王サッカーA	四八分二二秒
高学年 女子の部	玉川ミニバスA	五二分一三秒
低学年 男子の部	手賀サッカーB	三八分四九秒
低学年 女子の部	手賀ミニバスC	四〇分四七秒



慶喜の時代を玉造で楽しもう

夢色透明STORY 玉造の文化遺産7 幕末の玉造

『斉昭と慶喜その時代』

パンフレットを配布しています

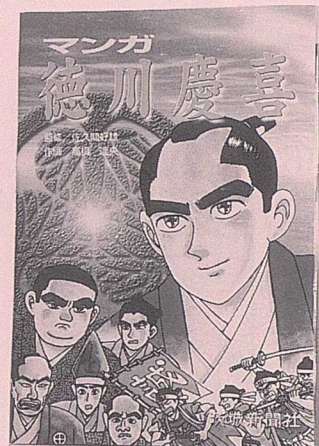
玉造町役場・中央公民館・図書館等



NHK大河ドラマ 徳川慶喜が放映され、水戸市の徳川慶喜展示館を中心に茨城県は観光客で賑わいを見せています。玉造町は幕末に大きく人々の暮らしや心が揺り動かされた地域でもあります。その関係の品々や史跡等多くの文化遺産が眠っています。

慶喜やその父斉昭が生きた時代の資料に触れたり史跡を訪ねてみましょう。彼らの心を想い民衆の生きざまを感じてみませんか。

また、この度マンガ『徳川慶喜』が鹿行地域の市町村へホコタ設計コンサルタントさんから寄贈されました。本町でも各学校・図書館へ配布しましたのでご一読ください。



「高須の一つ松展」開催中

すばらしい景観に光圀や斉昭が歌を詠んだ

～古文書調査整理を学ぶ集い企画展～



茨城県指定文化財の天然記念物であった高須一つ松が、昭和57年にマツクイムシのため枯れてから16年が経っています。

この松は、「マツ」(植物)としても樹齢や大きさからも価値がありましたが、源義家の植栽伝承があり、それを受けて水戸藩主徳川光圀や徳川斉昭が当地を訪れ歌を詠み、松守を置く費用負担をするなど、高須一つ松を保護してきた歴史的価値も多くあります。こうした歴史を踏まえ合併前の玉造町では松の保護保全のため予算が計上されていました。300年以上も「黄門さん」の意志が伝えられてきたのです。

このように歴史的にも貴重な高須一つ松をテーマに、町内で古文書の調査や整理に当たっているグループ「古文書調査整理を学ぶ集い」と生涯学習課が中心となって玉造町中央公民館で企画展を開催しています。

展示内容は、江戸時代に制作された高須一つ松の版画、徳川斉昭が天保四年(1833年)に選定した水戸八景にならって幕末に選定されたと考えられる玉造八景のひとつ「一つ松夜雨」の水墨画(近年作)、緑濃き姿の写真、そして徳川斉昭直筆の和歌の墨書された支柱等、一つ松の姿と歴史を垣間見る貴重な資料を見ることができます。一度足をお運びください。

お嫁さんの来たる

まちづくり家庭づくり

～農業後継者結婚対策研修会を開催～



3月25日(水)、玉造町保健相談センターを会場に、玉造町農業後継者結婚対策研修会が開催されました。

この研修会は、農業委員会が主催したもので農業委員のみなさんのほか、日頃から農業後継者の結婚について尽力いただいている結婚相談員、そして担い手農家のみなさんが参加しました。

講師として迎えた石河智舒先生は、農業の傍ら栃木県広域結婚相談員や茂木町農業委員を務め、寒村地域をゆずの里づくりによって活力ある地域へと変貌させた方です。脱サラしてから地域おこしに尽力して郷土に農業を誇りにする若者を育てています。ふるさと栃木21活性化塾アドバイザーや栃木県むらづくり大将にも選ばれ、各地でそのノウハウを伝授しています。

今回は「嫁さんの来る元気な町づくり」と題して、「自分の職業を誇りに思えない農業人にしたのは大人の責任であり、常に「こまった」・「だめ」・「まいった」の頭文字「こだま」ばかり言ってポヤイテいては元気が減気になってしまうので、「カキケコ」の「感心～感動」・「興味」・「工夫」・「健康」・「恋～色気等」五つの言葉を大切にして積極的に農村社会を築こうという提言がありました。参加者も農村社会を鋭く斬る先生の言葉にうなずき自己変革を誓っていました。

(社)日本リウマチ友の会のお知らせ

茨城県支部総会・大会

◇と き 平成10年6月14日(日)
◇ところ 茨城県県南生涯学習センター 多目的ホール
☎0298(26)1101
◇内 容 総会 11:00
大会 13:00 参加自由
〔医療講演〕
「リウマチと人工関節」

筑波大学付属病院 整形外科 宮川俊平先生
〔療養相談会〕

内 科 日立製作所水戸総合病院 綾邊健彦先生
整形外科 日立製作所 多賀総合病院 崎原春幸先生
リハビリ 県立医療大学作業療法科 澤 俊二先生
☆リウマチ写真展☆ちぎり絵展示
◇お問い合わせ先
(社)日本リウマチ友の会茨城支部
小野 ☎0298(58)1645
木川 ☎0298(31)5232

平成10年度危険物取扱者受験のお知らせ

◇受験願書の受付方法 郵送・現地受付・窓口持参
◇郵送あて先(簡易書留郵便利用)ならびにお問い合わせ先
〒310-0021 ☎029(221)5843
水戸市南町3-4-57 水戸セントラルビル
(財)消防試験研究センター茨城県支部
◇受験願書等の入手方法
受験願書・受験案内及び試験手数料払込用紙は、県内各消防本部・七会村役場・茨城県生活環境部消防防災課及び当センターにありますので、各自で入手してください。

試 験 日 程 表						
試験種類	区分	試験日	受験地	受験会場	願 書 受 付	
					郵 送 期 間	現地受付日 現地受付場所
甲種・乙種第1・2・3・4・5・6類・丙種	A 日程	平成10年 6月14日 (日)	土浦市	つくば国際短期大学	4月10日～4月30日	4月20日 土 浦 市 消 防 本 部
			ひたちなか市	勝 田 工 業 高 校	4月10日～4月30日	4月21日 ひたちなか市消防本部
			鹿嶋市	鹿 島 高 校	4月10日～4月30日	4月22日 鹿島南部地区消防本部
	B 日程	平成10年 6月28日 (日)	日立市	日 第 一 高 校	4月24日～5月14日	5月6日 中小企業福祉センター
			下館市	下 工 業 高 校	4月24日～5月14日	5月7日 下 館 合 同 庁 舎
			水戸市	茨城大学	4月24日～5月14日	5月8日 水 戸 市 民 会 館
	C 日程	平成10年 10月4日 (日)	土浦市	つくば国際短期大学	8月18日～9月7日	9月2日 土 浦 市 消 防 本 部
			ひたちなか市	勝 田 工 業 高 校	8月18日～9月7日	9月3日 ひたちなか市消防本部
			鹿嶋市	鹿 島 高 校	8月18日～9月7日	9月4日 鹿島南部地区消防本部
	D 日程	平成10年 10月18日 (日)	日立市	日 第 一 高 校	9月1日～9月22日	9月16日 中小企業福祉センター
			下館市	下 工 業 高 校	9月1日～9月22日	9月17日 下 館 合 同 庁 舎
			水戸市	茨城大学	9月7日～9月28日	9月25日 水 戸 市 民 会 館
E 日程	平成11年 2月21日 (日)	つくば市	つ く ば 工 科 高 校	12月14日～1月14日	1月12日 筑 南 地 方 消 防 本 部	
		水戸市	茨城大学	12月14日～1月14日	1月13日 水 戸 市 民 会 館	

暮らしに活躍

情 報
スクランブル

町民のみなさまにお知らせしたい
イベント企画や展覧会など身近な情報をお寄せください。

フリーマーケット

出店者大募集一鉾田青年会議所一
日時 平成10年5月10日(日)
会場 鉾田町役場 駐車場
〇募集店数100区画〇参加資格高校生以上〇出店品日用品・贈答品・衣類・手工芸品・自家製野菜等〇出店料は無料です。ただし、茨城新聞社「愛の募金」に500円募金〇申込締め切りは4月30日まで
申込先 ☎0120(49)1008(柳町幸一)
FAX0291(35)3566

茨城県奨学生募集のお知らせ

茨城県では、就学資金貸与条例に基づき、優良な生徒・学生でありながら、経済的理由によって修学が困難な人に学資を貸与し、有為な人材を育成することを目的として奨学生を募集しています。

◇出願資格
・県内に居住する者の師弟
・健康良好な者
・人物・学業とも優良な者
・学資の支弁が困難な者
・平成10年度高校・高専・短大・大学在学者

◇募集人員・貸与月額及び貸与期間
高等学校(高専1～3年) 募集人員 約40人
貸与月額 15,000円
大学(高専4年) 募集人員 約145人
貸与 自宅通学 30,000円
月額 自宅外通学 34,000円

◇貸与期間
平成10年4月から在学する学校の正規の修業期間
(1年以外の学年で貸与希望をする者は、残修業期間となります。)

◇出願手続
出願希望者は、在学している学校から出願用紙の交付を受け、必要関係書類を添付して、在学している学校に提出してください。(学校では、出願者の健康・人物・学業・経済状況等を調査・検討の上推薦基準合致者を県教育委員会へ推薦します。)

◇出願書類
奨学生願書・奨学生推薦調書・その他必要関係書類

◇出願期間
平成10年5月12日まで、各学校への提出期限は当該校が定めていますのでご注意ください。

◇お問い合わせ先
〒310-8588

水戸市三の丸1-5-38
茨城県教育庁高等教育課 管理担当
☎029(221)8111

内線5151

☎029(224)9057

直通電話

ともに語ろう茨城青年/中国青年と友好を深めよう!

茨城県青少年の船団員募集のお知らせ

運行日程 平成10年10月25日(日)～11月3日(火)
訪問地 中国(上海等)
使用船 ふじ丸(商船三井客船株)～車椅子利用可
◇募集団員 一般青年 270名 役職員・講師等 50名
高校・盲学校・養護学校等生徒 80名
行政担当・育成者等 50名 計450名
◇募集期間 平成10年4月1日～7月31日
◇団員基準 事業所の承諾又は推薦を受けた者で市町村が認める者
◇経 費 参加者負担金 1人14万円(渡航費用の約2分の1)
◇お問合先 茨城県青年団体連盟 ☎029(226)1508 FAX029(228)2255
玉造町役場 福祉課 青少年女性係 ☎0299(55)0111

ホームヘルパー養成研修開講案内

2 級 課 程
特別養護老人ホーム百里サンハウス

◇研修期間
夜間開講コース
5月11日(月)～6月16日(火)
土曜開講コース
5月9日(土)～8月8日(土)
うち講習期間は27日間
※8月10日より9月30日までの決められた日に次の実習を行います。
・指定施設実習 16時間
・ホームヘルプ同行訪問 8時間
・在宅サービス提供現場見学 6時間

◇実施場所 百里サンハウス作業室
◇受講資格 ホームヘルプサービス事業に従事することを希望するもの又はすでに従事しているもの
◇募集定員 16名程度、定員を超えた場合は入学選考(小論文)を行います。

◇授業料・実習費用 28,000円
その他テキスト代 13,000円
筆記用具・昼食はご持参下さい。

◇申込方法
申込書に現金を添えて直接申込むか、現金書留でお申込み下さい。

◇申込期限
平成10年4月30日(当日必着)

◇申込み先
〒311-3406 東茨城郡小川町下吉影2437-109
☎0299(54)0029
特別養護老人ホーム
百里サンハウス
研修担当 鬼沢・丸山まで

豊かな湖へ

安らかな湖へ 清らかな湖へ

～河川愛護モニターの募集について～

◇期 間 平成10年7月1日～平成12年6月30日
◇対象地区 玉造町浜地先～玉里村高崎地先約10km
◇募集資格 玉造町・小川町・玉里村に在住の霞ヶ浦湖岸に住む20歳以上の方
◇募集期間 平成10年5月30日
建設省霞ヶ浦工事事務所 占用調整課(河川愛護モニター担当)
☎0299(63)2419 FAX0299(63)2498

平成10年度茨城県職員等採用試験のお知らせ

茨城県人事委員会 ☎029(224)8307

試 験 日 程

試験区分		受験資格	試験日		最終合格発表	受付期間	案内・申込書 配布開始日
			第1次	第2次			
上級試験		昭和45年4月2日から 昭和52年4月1日まで に生まれた人	6月28日(日)	7月30日(木) 7月31日(金) 8月3日(月) 8月4日(火)	8月下旬	5月18日(月) 6月2日(火)	5月1日(金)
中級試験		昭和47年4月2日から 昭和54年4月1日まで に生まれた人	9月27日(日)	11月4日(水) 11月6日(金)	11月下旬	8月17日(月) 9月1日(火)	7月1日(水)
市町村立小中学校 職員中級試験				11月9日(月) 11月10日(火)			
初級試験		昭和52年4月2日から 昭和56年4月1日まで に生まれた人					
市町村立小中学校 職員初級試験							
警察官 試験	A	男子	7月12日(日)	8月11日(火) 8月12日(水)	9月中旬	5月18日(月) 6月23日(火)	5月1日(金)
		女子					
	B	男子	9月20日(日)	10月22日(木)	11月中旬	7月27日(月) 9月1日(火)	7月1日(水)
		女子					
身体障害者採用 選考試験 (初級程度)		昭和43年4月2日から昭和 56年4月1日まで生まれ た人で、身体障害者手 帳の交付を受け、その 障害の程度が1級から 4級までの人	11月29日(日)		12月中旬	11月2日(月) 11月17日(火)	10月19日(月)

インターネット接続サービス

ネットいばらき

県内の地方公共団体・企業・一般団体をはじめとする産学官の協力により設立された「茨城県高度情報化推進協議会」では、インターネット接続サービスを行っております。県内の市外局番すべてにアクセスポイントを設けておりISDN対応となっております。

電話回線を利用する場合の1人当たりの科用料金は次のとおりです。

◇初期費用 5,000円 ※その他、1年分一括払いは28,000円に、また障害者と学校
◇月額利用料 2,500円 教育法による学校の場合は月額2,000円になります。

このインターネット利用環境の整備によって、地域の情報格差が是正され、県民レベルでの情報発進・情報交流が活発化することが期待されます。
問い合わせ先 茨城県高度情報化推進協議会事務局 ☎029(222)4517
〒310-0011 水戸市三の丸1-3-2 林業会館1階
FAX029(222)4518 ホームページhttp://www.net-ibaraki.ne.jp/

水戸の鬼の子たち 6

榎原 勝 昭 作
福田 由起子 画

「何と……何と、重助、来い」

芹沢は重助をひきよめるようにして、大津らのいる屋敷に走った。一時間もしない内に、大津、有賀ら二十人ばかりが江戸を目指して街道を走っていた。

誰の目からも涙があふれて止まらない。互いに言葉をかけようとするのだが、誰の声もただ「ウォー、ウォー」となるばかりであった。

その日の朝のことであった。この次第は次の様である。

大老登城の際の供回りは六十名と定められていた。槍持ち・草履取り・箱かつぎ・馬引きなどをのぞいて士分の者は二十六人であった。

水戸側十八人の内三人は戦闘に加わらない手筈になっていた。

現場で指揮をとった関鉄之介（水戸側はゴシックで示す）、検分役の岡部三十郎と届け出役の斎藤監物の三人がそれである。検分役は一部始終を味方に報告するのが義務であり、届け出役はこういう主旨でこういうことをやりましたとお上に自訴するのが役目であった。少ない人数からこれらの役を出す。そういうものらしい。

十五人で六十人の中へ斬りこみ、直弼の首を取って来る。無謀に近いことをなした。

現在の国会議事堂の前庭全体が井伊直弼の屋敷であった。となりの警視庁などがある一角がはばきとめて松平家の屋敷であり、向い側は昔も今もお堀である。

屋敷を出て堀を左にして桜田門まで長めに見ても六百メートル。堀を守った六十人、ならせば一列二十人の三列縦隊であった。人の間隔はどちらにでも一歩動いて刀をぬける距離、三メートル程度。したがって、行列はおおよそ六十メートルほどの長さ。路幅の二倍半程度である。行列は道のまん中をすすんで来る。道の両脇にひかえている見物人から六、七メートルのところを歩いて来る。刀の柄に手をかけ鯉口をきり、ぬいて、振りかぶって斬り下げるのに格好の距離である。行列の前半と後半では内容がちがう。直弼の篭を中央にした前半が二十六人の武士全員を含んでいる。箱をついだり毛槍をかかげたりの後半半分は戦力のないただのかざりにすぎない。

前半の三十メートルが三つのブロックから構成されている。井伊家の象徴・旗ともいべき赤槍の守りに十人、その後ろに直弼

ツクの二宮、渡辺、水谷、藤田、荻原、松居らがうしろから一刀浴びせられていた。草刈はまたやられた。今度は佐野竹之介に斬られていた。

水戸側の第二陣が突っこんで来たのである。通りの向こう側の左から黒沢、大関、海後の三人と、右から佐野を先頭に杉山、鯉淵、森山、蓮田の五人であった。

この時点で水戸側九人に対して彦根側は槍ブロックの十人と沢村の十一人の斬り合いとなった。しかし手負いでない者の比は八対四（沢村、加田、元持、小島）で水戸が優位に立った。行列の第一ブロックは完全に乱れ、そこは戦場になった。

槍持ち奴は戦場の環の中から出られずにワーワーいながら逃げまどっている。赤槍はどこへ逃げてでも水戸勢のチョッカイをうける。日下部が籠周りの岩崎と牧村に下知した。

「加勢せよ、槍うばわれてはならん」

二人の跡に籠の後供から片桐と河西を補充した。狼藉者が九人になったこの時、籠周りの者たちは柄袋をはずしていた。

籠周りは前が左から片桐、長野、日下部、河西の四人、後ろは越石、永田、向坂の三人の計七人になってしまった。籠のブロックは手うすとなり、乱れた。

この機を待っていた関鉄之介は今ぞとばかり合図のピストルを撃った。

「キュー」

示源流の気合いとともに、薩藩の有村次左衛門が片桐を襲った。片桐は示源流をかわせなかった。籠周りの者たちはまだ抜きつれていなかった。

銃声も有村の「キュー」も堀側から発せられた。籠周りの者たちの注意はそっちに向けられた。有村、広木、稲田の三人が白刃を振りかぶって迫って来ている。籠周りの七人がづらづらと抜きつれようとした。一番手前にいた片桐は間に合わなかった。ぬけきれないままに受けようとして有村に右手を浅く斬られた。三人に向けてかまえようとしたとき、籠前右手にいた河西と日下部が、山口辰之介、広岡子二郎、益子金八の三人に背後を襲われた。

山口に背後から肩先を斬られた河西は腰を沈めながらふり向いた。それと入れちがうように水戸の三人が脇を駆けぬけた。河西はさらに反回転して籠の方を見た。すでに乱戦となっていた。河西の柄袋はなかなか取れなかった。働かねばの気持ちがあせらせる。鞘ごと抜いて戦おうかとも思ったが、味方が押されている形成ではそれでは足りまいと思った。いったん十分はなれて、柄袋をはづし合羽をぬぎ捨て身支度をととのえようとした。

「どこへ行かれます」

の籠が来てその周りに十人の武士がいた。ここには使い手が集中している。供頭の目下三郎右衛門、供目付の沢村軍六と河西忠左衛門二刀流の名人永田太郎兵衛らである。籠前にははばき一列に左（堀側）から牧村、長野、日下部、岩崎と並んでいた。籠のすぐ後ろは左が越石、右が永田であった。その後ろが左から片桐、沢村、向坂、河西の四人であった。三つ目が馬を囲む六人のブロックで、前三人が左から桜井、小河原、柏原で、後ろが左から朝比奈、小幡、西村であった。

水戸の戦闘員十五人は四組に別れて、桜田門前の交差点の四つの角に見物人をよそおって待機していた。

向こうの左（堀側）角に森五郎を先頭に黒沢、大関、海後の四人がいた。

向こうの右角上杉邸の土塀にそって佐野竹之介を先頭に杉山、鯉淵、森山、蓮田の五人が行列をうかがっていた。

こちらの左側には有村次左衛門、稲田、広木の三人、右手の松平邸の脇に広岡子二郎と山口、増子の三人が素知らぬ顔で眺めていた。交差点のこちら側の左手（堀側）には辻番所の小屋があった。有村たち三人はその陰にいたわけである。その小屋の手前十メートルほどの所に茶店小屋があった。関鉄之介はそこにいた。関と道路をはさんだ向い側に、検分役の岡部と届け出役の斎藤が並んでいた。

行列の先頭が交差点を渡りきろうとする頃、直弼を囲む十人のブロックの最後列も交差点に足を踏み入れた。その時である。

「お願いがあります、掃部守さまにおねがい」

と叫びながら、まず森五郎が行列の先頭にとりついた。

三尺ばかりの竹の先に訴状をはさみ、それをさし出しながら腰をかめて行列の行進をはばんだ。いわゆる「籠訴」の体である。

行列の先頭は左が二宮源之介で、右が藤田忠蔵であった。

森は二宮の前を横切り、藤田に訴状をさし出した。藤田は訴状をさけて一歩右にのけた。藤田のうしろにいた草刈銀五郎が踏み出してきて森に対応した。行列は少し乱れた。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

この光景を目のあたりに見ていた黒沢忠三郎は飛び出そうとした。「まだだ」といって大関和七郎がたしなめた。大関は黒沢の実兄で弟の熱っぽい性格を知っており、黒沢の木綿の半合羽の袖をガッチリつかんでいた。

「うー、うー」と黒沢は興奮している。

行列全体としてはまだ、何が起きているのか、何が起ころうとしているのかまるっきり判っていない。とにかく、行列は止まった。

森は放胆にも行列の真ん中をわって進んで来て、赤槍をもった奴に「おい、よこせ」といって、赤槍をひっぱった。

こんなことに未経験の奴にはその意味が判らない。ポーツと立ちすくんでいる。

森は槍をつかんだまま更に、「コラ、放せ」といった。

「無礼者、控えよ」と槍持ちの右うしろにいた加田九郎太が大喝した。しかし、位置は崩さない。一旦、持ち場を与えられた兵隊は別名あるまでその場をはなれないのがあたりまえ。そのうしろにいた供頭の目下三郎と大関で供目付の沢村を呼んだ。沢村が籠のうしろを通過して日下部の脇に出てきた。出て来ながら沢村は紐を引いて柄袋をとっていた。森は奴とはまだ赤槍をひっぱりつこしていた。それを目で指しながら日下部は沢村に「処置せよ」といった。沢村は処置すべく加田の脇を通る時「加田、左に回れ」と声をかけ、自分は赤槍持ちの右後方に出た。加田もすでに柄袋をとっていた。

行列はさらに乱れた。

「何用か、名のれ」

額を斬られた草刈はすでに刀を抜いて森の背中にかまえていた。一刀斬られたぐらいで痛がって転げ回るようなことはない。群を脱落するのは死ぬ時である。武士の群は狼の群である。

この時点では、彦根側で抜いていたのは草刈だけだった。その時、籠から声がした。

「どうした、日下部」

「お槍をうばわんとする者が現れましてご在ます」

「何人か」

「二人にご在ます」

「うん」直弼は全然心配していない。

森は槍持ちを沢村目にかけて蹴りとはすと同時に、体あたりぎみに加田の脇を払って来た。加田は左に開いて森を流した。それを追って草刈がつつと進み出て来た。立ちなおるかまえないおそうと森が背をのばした瞬間に、沢村が森の右肩を斬った。一瞬の出来事であった。全員が森を見ていた。森は行列の第一ブロックのまん中に取り囲まれた。彼は今度は加田に切っ先を向けた。その動きに草刈、沢村、加田がかまえを合わせようとした。その瞬間、彼らを遠まきにしていた槍プロ

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。

「何者か、面を見せよ」

森は雪よけにかぶっていた笠のあこ紐をとくと見せて身をちじめた。次の一瞬、抜きざまに跳ね起き下から斬りあげた。井伊家のおし着せ赤羽は裂けたが、草刈は一步のいて切っ先をよけた。のきながら刀の柄に手をかけ、鯉口を切ろうとしたがきれない。刀を雪から守ろうとつけてきた柄袋が邪魔をしていた。はつとして柄元に目を走らせた。森の二の刀を頭から眉間にズンと受けてしまった。二、三步よろけてひざをついた。必要な時にしっかり使えるようにと刀を保護した柄袋、それが禍していたという。屋敷や城のこんな近くで刀が必要になるとは思わなかったわけで、油断であった。





町の木(さくら)



町の鳥(うぐいす)

水辺の 停留所に降りて ①



玉造町は古くから交通の要衝の地でした。水運の栄えた中世から昭和初期までは、多くの津(港)や汽船の発着所が湖岸にあり、人々の往来と文化の伝播に大きな役割を担っていました。

こうした舟運の隆盛の中にあつて、明治二十九年には石岡と潮来、そして鹿島神宮を結ぶ鹿島鉄道道路線が計画されました。鉄道が交通の安全と時間の短縮につながり、玉造にあった武蔵野原演習場への兵隊と軍器の輸送も利便性が富み、農業生産物の販路拡大等産業振興に大きな弾みがつくものと期待されていたのでした。

しかし、この鉄道計画は幼に終わり、その二十数年後の大正十年に「行方鉄道線路敷設免許申請書」が鉄道大臣にだされ、ルートは変更されましたが石岡と鉾田を結ぶ現在の鹿島鉄道の前身である鹿島参宮鉄道敷設に着手されたのでした。そして昭和四年には全線が開通しバス路線もできるなど、玉造町は新しい陸の交通体系においても中心的な位置を示すことになりました。

鹿島参宮鉄道、その後の関東鉄道鉾田線、

現在の鹿島鉄道の間地点でもある玉造町駅から、最盛期には多くの路線バスが網の目状に出ており、潮来・鹿島方面、北浦・鉾田方面、そして石岡方面にも延びていました。現在では、麻生・潮来方面と平成8年度開設された土浦方面の二コースがあります。本格的なモーターリゼーション社会のマイカー時代に至り、免許を持たない高齢者や通学・通院等の利用が中心となり地方鉄道や路線バスは衰退してしまいました。

現在のようなスピード化社会にあつて、駅や停留所までの足や所要時間を考えると一見無駄の多いローカル線や路線バス利用ですが地域を知り暮らしを見つめるのには大切な交通手段となっています。特に、旅をするとその駅名にも心を動かされることさえ少なからずあります。これから湖岸を走る玉造地方の路線バスの停留所を訪ね散策してみましよう。

玉造市街地にはいくつかの停留所がありますが、そのひとつに「下宿」があります。南北朝時代から玉造城と宮木崎津(浜?)を結ぶラインに開けたのがこの下宿です。内宿、横町、上宿、下宿、今宿等、職人や商人が集まるまち「城宿町」が形成されたのでした。その名残が大宮神社の節句の祭礼(流鏑馬)のお浜降りと考えられ、その発達したまち沿いに神輿行列が現在でも行われているのです。



また、停留所近くは商店会で道端に花を添えており、下宿十字路脇の町道の起点碑は道路整備のあゆみを語っています。

家庭教育 ①

きほんのき

教育相談員 久米信良



新中学生の皆さんへ

先日、玉造西小学校の卒業式に出席して、祝辞を述べる機会を得ました。次の文は、その時に話したことの概略ですが、それを新中学生に贈ります。

ご卒業おめでとうございます。

皆さんに、二つのお願いがあります。その一つは、「いのち」を大事にしてもらいたいことです。世の中には、生きたくて生きたくてしょうがないのに、生きられない人がたくさんいます。一つぎりの、かけがえのない「いのち」です。私たちは、自分の力で生きていくではありません。

周りの大勢の人たちのおかげで生きているのです。神様に生かされて生きているのです。「いのち」のかぎり、精一杯生きていかなければいけません。そして、自分の「いのち」と同じくらい、他人の「いのち」も大事にする人になって下さい。

二つめは、何でも相談できる人を、一人でも二人でもつくることです。お父さん、お母さんでもいい、きょうだいでもいい、おじさん、おばさんでもいい、担任の先生でもいい、小学校の恩師の先生でもいい、友だちでもいいです。困った時に、相談することによって解決のいとぐちが開けていくものです。聞いてもらおうだけでも、気持ちが軽くなることもあります。

皆さんは、四月にはそろって中学校へ進学するわけですが、小学校での生活とちがってとまどうことがたくさんあると思います。誰の言葉か忘れましたが、「疲れたら休め、彼らも遠くへは行くまい」という言葉があります。あせらずに、希望をもって進んで行って下さい。